

学級活動（3）中学年（第3学年・6月）

題材 「係活動 パワーアップ！」

1 本時について

(1) 本時のねらい

自分の係活動の現状が分かり、今後のなりたい自分についてめあてを決めることができる。

(2) 事前の活動

月日	活動の場	活動の主体	活動の内容	指導上の留意点
6/7	教室	全員	自分アンケート	係活動について振り返り、当てはまるものを選択し、理由を書かせる。
6/14	教室	全員	係ごとに集まり、活動の確認	係のリーダーを中心に、何を行うのかを話し合わせる。

(3) 本時の展開

段階	児童の活動	指導上の留意点 ◎目指す児童像の姿（評価）【評価方法】	資料	時間
導入 つかむ	1 「係活動の仕事への取り組み」についてのアンケートをもとに課題をつかむ。	<ul style="list-style-type: none"> 係活動のアンケート結果から、自分では頑張っていると思っている児童が多いが、頑張っている係は全部ではないことをおさえる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> アンケート項目 ①係活動を一生懸命がんばっているか。 ②頑張っている係は何か。 ③クラスに係活動は必要ですか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> 自分の思いと現状との差異を感じさせる。 	アンケートの表	5

展開 さぐる ・見つける	2 どうして係活動が必要なのか考える。	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの考えを発表させて、クラスの仲間がどんな気持ちなのかを共有させる。 		8
	3 学習めあてを知る。			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 係活動、パワーアップ！するためにがんばることを決めよう </div>			
4 上級生の係活動インタビュー映像を観て考える。	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちのこれまでの活動と比較しながら映像を観させるようにする。 映像を基に気付いたことを発表させる。 係活動の本番だけでなく、計画的に準備をする必要があることに気付かせる。 	テレビインタビュー映像	7	
5 自分が今までどんな活動してきたかを付箋に書く。	<ul style="list-style-type: none"> 自分が行ってきた係活動のための準備や実践なども含めて考えて、個人で付箋に書かせる。準備と実践で付箋の色を変えて一目で見て分かりやすくする。 	ワークシート	5	
6 係活動のパワーアップの仕方を、個人の現状を基に話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 書いた付箋を同じ係の仲間と持ち寄り、係の現状を把握させる。 現状を基にどうすれば係がパワーアップするか話し合う。 例えば、クイズ係は帰りの会で問題を出すために、事前に「誰が」、「問題をいくつか出すか」を計画することが大切であるということに気付かせていく。 		10	
終末 決める	7 本時を振り返り、今後の係活動についてめあてを意思決定する。 <ul style="list-style-type: none"> 何を、どのように、活動していくかについて、自分のめあてを書く。 自分の考えを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 付箋に書いたものと係の仲間と共有したことを生かし、最終的な自分の活動のめあてを立てられるようにする。 今後しっかりと自分で取り組める計画になっているか確認する。 友達のめあてを知ることで、考えを深めさせる。 <p>◎自分の係活動の取り組み状況を振り返り、今後のなりたい自分についてめあてを決めることができる。(思考・判断) 【ワークシート】</p>	個人ワークシート	10

(4) 事後の活動

日時	児童の活動	指導上の留意点	◎目指す児童の姿（評価観点）【評価方法】
授業後 5日間	決めたこと の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・めあてを意識させるために係ごとに声を掛け合う時間をとる。掲示ファイルに入れる。 	◎思考決定したことを基に、個人として努力し、めあての実現を目指す。（実践） 【ワークシート・観察】
1学期 末	振り返り 学級活動 (1) 「係の発表 会をしよう」	<ul style="list-style-type: none"> ・にこにこタイムに振り返りの時間を設け、実践意欲の継続化を図る。 ・学級活動(3)「係活動 パワーアップ!」の学習を想起させながら話し合い活動をさせる。 	◎努力の成果や過程について振り返り、意欲を高めている。（関心・意欲・態度） 【ワークシート・観察】 ◎学級活動(3)「係活動 パワーアップ!」を生かしながら、話し合い活動に意欲的に取り組んでいる。（関心・意欲・態度）

(5) 評価の観点

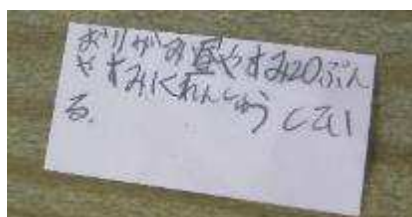
集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
働くことの意義を理解するとともに、仲間の意見を聞きながら、自己の良さや可能性を考えて、理想の自分に近づくためのめあてを決めようとしている。	自己の生活や課題について考え、自己への理解を深め、よりよく学校生活をおくるための課題を見いだそうとしている。解決のために話し合って意思決定し、自己の良さを生かしたり、他者と協力したりして、主体的に活動している。	自分の能力を生かすために、自分の良さや可能性、理想の自分に近づくためにできることを考えることの大切さや方法を理解している。

2 実践の記録

(1) 実践の様子

クイズ係は、すぐ次の日に打ち合わせをして、帰りの会でみんなにクイズを出せていた。今まで、みんなの前に立ってから「誰が言う?」といった計画性のなさが見られたが、授業後は変容が見られた。事前のアンケートであまり活動していないと思われていたイラスト係は、家で書いてきたら、帰りの会で「新しいイラストの紙があります。」と報告ができるようになった。

ビデオの影響もあり、活動計画をカレンダーにしたり、黒板に書いて知らせたりする係も出てきた。



(2) 児童の振り返り

係活動 パワーアップ (名前)

係

①めあて
係活動をパワーアップするために
自分は、
をします!!

よくがんばった
がんばった
がんばった

5/22 (水)	5/26 (土)	6/27 (金)	8/28 (金)	7/1 (日)

めあてを振り返りながら、パワーアップできたことに向かいます

授業の次の日から、ワークシートに実践の振り返りを記入し、掲示ファイルに入れることで皆が目にする形で共有できるようにした。

1週間取り組んでみて、「パワーアップできたことは何か」ということも振り返らせ、記入させた。また、1学期末にも係活動を振り返り、自分がめあてに向かって頑張ることができたかを振り返る活動を行った。

(3) 教師の振り返り

- 授業を行う前は、「係活動を頑張りましょう」と伝えても、何をどうがんばったらよいのかわからない児童が多かった。ビデオという視覚情報もあり、より係活動のイメージがついたのではないかな。
- 「今、できていること」「今後、やっていきたいこと」が、紙に書かせることで整理できたと感じる。また、紙に書き出したものを同じ係の児童と見て、話し合うことにより、お互いが“仕事”というものを意識できたのではないかな。

△授業に関しては、上級生の取り組みビデオを見せる前に「自分たちの活動と比べて、何が違うのかを考えながら見よう。」という声かけが足りなかった。具体的な視点を与えた方が良かった。

△書くのが難しい児童が多数いるので、ワークシートに例文を載せる手立てがあった方が良かった。